

【事務局】

一般社団法人 熊本県社会福祉士会
 熊本市東区健軍本町1-22 東部ハイツ105
 TEL 096-285-7761
 FAX 096-285-7762
 E-mail kumacsw@lime.plala.or.jp
 URL http://kumacsw.com



一般社団法人 熊本県社会福祉士会ニュース

CSWくまもと

Certified Social Worker



発行責任者 梅田 孝子
 編集責任者 田上 緒
 発行月 2025年4月

第82号

臨時社員総会、プラチナ会(仮)(P1) 施設職員研修・包括ネット(P5)
 社会福祉学会 特別講演会(P2) 熊本市北ブロック研修(P6)
 トークセッション「美代子の部屋」(P3) 福祉こどもおしごと体験(P7)
 災害時支援委員会研修(P4) 次世代セミナー、info(P8)

地域社会から期待される役割を果たそう

一般社団法人 熊本県社会福祉士会 臨時社員総会 開催

3月22日、熊本県社会福祉士会2024年度臨時社員総会がホテルメルパルク熊本にて開催されました。臨時社員総会には多くの会員が出席し、社会福祉士会のこれからについて協議されました。



挨拶をする梅田孝子会長

はじめに、梅田孝子会長から「20年ぶりに会長職に就任し、多くの方のお力によって、強く大きな組織になったことを実感しています。この動きを止めずに新たな時代へ繋げていきましょう。」と挨拶がありました。

2025年度の重点施策としては、ソーシャルワークの推進、新規入会の促進、60歳以上の会員の新しい役割創出の検討、事務局移転の具体的な検討、ホームページの有効活用、ICTツールを活用した会員への情報発信などが挙げられ、社会福祉士会が地域社会から期待される役割をこれから果たしていくことを呼びかけられました。

各委員会、ブロックの活動報告後、総会議案はいずれも満場一致で可決されました。

(広報委員会 村上良三)

プラチナ会(仮)の設立に向けて

会長 梅田 孝子



熊本県社会福祉士会の設立から30年という年月が経過し、社会福祉士の役割と活動の場は年を追うごとに拡大してきています。十数人からスタートした会員数も現在は約900名を数え、子ども家庭福祉・障がい者福祉・高齢者福祉・司法福祉等に加え、更に生活の基盤である地域福祉分野など、分野を横断した幅広い社会福祉施策への具体的な取組が評価されています。

そのような中で、少子高齢化といった問題は生産年齢人口の減少を引き起こし、社会保障制度の基盤を脆弱なものにし、我々の安定した生活を脅かし始めています。これらの社会的要請に応じていくために、熊本県社会福祉士会では会員に広く参画を求めているところですが、特定の福祉分野において現役で働く社会福祉士では応じきれないことが多くなってきています。

そこで、今後の社会基盤を職能団体として支えうるために熊本県社会福祉士会で出来ることを検討していきたいと考えております。

具体的には原則として60歳以上の会員で会を構成し、これまで培ってきた多様な経験やネットワーク、そして社会福祉士としての知見や見識を活かし、成熟し

た知恵や洞察力をもってさらなる社会貢献を果たしていけたらと思います。

いつまでも輝きを失わないプラチナのように、社会福祉士として年を重ねてもなお意欲的に活動し、若い社会福祉士の模範となるよう努めていけたらと考えています。

詳細についてはこれから皆さんと協議しながら作り上げていく予定です。また、取り扱っていく業務内容についても、行政との協議・社会的ニーズを掘り起こしていく事にしています。

上記の内容をもって、賛同する会員と共に熊本県社会福祉士会の部会活動の一環として「熊本県社会福祉士会プラチナ会(仮)」のキックオフミーティングを令和7年6月の定時社員総会の頃に開催できたらと考えております。

繰り返しになりますが所属部をどのようにするのかなど詳細は今後協議していく事になりますが、事業創設に向けて皆さんに取り急ぎのお知らせです。宜しく願いいたします。